

日本麻酔科学会認定・日本専門医機構認定 単位表 (2020年度4月以降取得)

更新日2020年4月1日

※2020年4月以降の申請では、単位数の変更に伴い、各資格申請に必要な単位数も変更になっております。
 詳細は弊会HPの「各種認定情報・資格申請」にあります「必要な症例数・単位数」をご確認ください。
 ※2020年3月31日までに取得された実績は、旧単位表(2019年9月11日更新)で掲載されているものも内容が認められれば単位の加算が可能です。
 ただし、取得単位は新単位表(2020年4月1日更新)をもとに算定されます。

■学会・機構の共通事項について

【単位算定】

発表単位等は発表内容を学会または日本専門医機構審査会で審査し、単位と認めるか判断します。

内容によっては認められないものもございます。

申請者の個別の実績について認められるかどうかの問い合わせは事前審査となるため行っておりませんのであらかじめご了承ください。

■日本麻酔科学会認定制度について

日本麻酔科学会認定に関わる単位は下記となります

・認定医更新・再認定申請 算定対象単位:項番1~3 参加単位のみ(リフレッシュャー
 コース受講はe-learning可)

■日本専門医機構認定制度について

日本専門医機構で必要な単位の区分は下記の通りとなり、表内に該当番号を記載しています

- (i) 診療実績 →本表には記載されておられません。
- (ii) 専門医共通講習に算定できる講習と単位数
- (iii) 麻酔科領域講習に算定できる講習と単位数
- (iv) 学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位

最下方の■注意事項も必ずご確認ください。

※(ii)(iii)の記載がないものは(iv)の単位です。

項番	学術集会・研究会・講演会名	日本麻酔科学会認定制度			日本専門医機構認定制度			マイページ自動反映		提出書類 詳細は「別紙2」を参照
		参加単位	発表単位	査読	参加単位	発表単位	座長単位	反映	備考	
1	日本麻酔科学会年次学術集会	3	1.5	0.3 (1回の査読につき)	3	1.5	1	○	参加単位のみ自動反映	発表:抄録
2	日本麻酔科学会支部学術集会(地方会)	2	1		2	1	1	○		
3	日本麻酔科学会リフレッシュャーコース 本学会主催の麻酔科領域講習(1講義) ※e-learning受講可	1	2		(iii) 1 1時間1単位	(iii) 2	(iii) 1 1時間1単位	○		
4	日本麻酔科学会周術期管理チーム セミナー(1講義)		1 (当日発表者のみ)			1	1	○	2014年度以降の発表・座長単位を自動反映予定	提出書類不要 2019年度申請者は実績を手入力いただきますが、提出書類は不要です。
5	AHA-ACLS、AHA-PALSプロバイダーコース (国外のコースも可)	4	4 (インストラクター)		参加・インストラクター共に (iii)4単位 項番7と合計で上限12単位まで算定可能					参加:プロバイダーカード または 受講を証明する書類 インストラクター:タイムスケジュールまたは主催者の証明
6	麻酔科関連学会主催の麻酔科領域講習(1講義)				(iii) 1 1時間1単位	(iii) 2	(iii) 1 1時間1単位	○		
7	シミュレーション講習 (「別紙1」に掲載された学会の講習のみ対象)				参加・インストラクター共に(iii) 0.5日:1単位 1日:2単位 2日:4単位 項番5と合計で上限12単位まで算定可能				シミュレーション講習要件 ・企業共催ではなく、受講者からの受講料で運営がされている。 ・講習内容が固定されている。	プロバイダーカード または 受講を証明する書類

※(ii)(iii)の記載がないものは(iv)の単位です。

項番	学術集会・研究会・講演会名	日本麻酔科学会認定制度			日本専門医機構認定制度			マイページ自動反映		提出書類 詳細は「別紙2」を参照
		参加単位	発表単位	査読	参加単位	発表単位	座長単位	反映	備考	
8	専門医共通講習 ※e-learning受講可				(ii) 1 1時間1単位	(ii) 2	(ii) 1	○	申請があり、認められた講習会のみ自動反映 2018年度以降開催の講習は、日本専門医機構に事前承認された講習のみ単位付与対象講習	自動反映されていない講習： 主催者から発行される受講証明書
9	麻酔科関連学会、麻酔関連国際学会(年次・総会) (対象となる学会は「別紙1」を参照)	1	1			1	1	○	・サブスペシャルティ領域学会の参加単位のみ反映	参加：参加証明書 発表：抄録
10	麻酔科関連学会 支部・地方会 (対象となる学会は「別紙1」を参照)	0.5	0.5			0.5	0.5			
11	日本医学会総会	1.5	1.5			1.5	1			
12	専門医試験作成委員				3			○	2014年度以降の単位を自動反映予定	提出書類不要 2019年度申請者は実績を手入力いただきますが、提出書類は不要です。
13	専門医試験口頭実技試験官(試験当日担当者)				1			○		
14	専門医試験筆記試験監督				1			○		
15	周術期管理チーム認定試験作成委員				1			○		
16	周術期管理チーム認定試験監督				1			○		
17	地域や学校での教育指導・学術講演 (項番5, 7を除く心肺蘇生講習会、救命士への気管挿管実習も含む)					2	1		企業共催でないこと 1時間以上の講演・講習等が条件 1年度につき2単位が上限 ※同じ年度に複数実績があった場合でも、年間2単位まで	開催日、発表者名がわかる書類
18	学校の校医業務					2			合計1年以上務めた場合に算定可能。最大2単位まで	業務を行っていた期間を証明する書類
19	日本医療安全調査機構の医療事故調査制度 における外部委員					2			1年度につき2単位が上限	業務を行っていたことを証明する書類

※(ii)(iii)の記載がないものは(iv)の単位です。

項番	論文・著書	日本麻酔科学会認定制度			日本専門医機構認定制度			マイページ自動反映		提出書類 詳細は「別紙2」を参照
		筆頭著者単位	共同著者単位	査読	筆頭著者単位	共同著者単位	査読	反映	備考	
20	Journal of Anesthesia(本学会機関誌)	2	第2共同演者を「1単位」とする。	1 (リジェクト含む1査読1単位)	2	1	1 (リジェクト含む1査読1単位)			論文:掲載論文写し 査読:査読時のThanks mail
21	JA Clinical Reports	2			2	1				
22	麻酔(本学会準機関誌)	2			2	1				
23	麻酔科関連学会が発行する学術誌, 商業雑誌(邦文または英文) (対象となる学会は「別紙1」を参照)	2			2	1				・麻酔科関連学会は本学会HPの関連団体に掲載されている学会
24	麻酔科関連学会以外の学術誌, 商業誌, その他麻酔に関する書籍, 麻酔関連学術専門書, 麻酔関連教科書, 麻酔に関する一般書	2			2	1				
25	日本麻酔科学会医薬品ガイドライン	1			1	1			論文:掲載された論文写し	

※その他 Pubmedに掲載されている雑誌を含む。

※原著・総説・講座・症例報告等を対象(短報を含む)とし、印象記などは対象となりません。

■■注意事項■■

【マイページへ自動反映される単位】

- ・自動反映の欄に○が付いている項目に関しましてはマイページへ自動で反映が行われ、**証明書類の提出は不要**です。
- ・自動反映されないものについては申請者自身で算定が必要です。申請者自身で算定したものには証明書類を添付してください。
- ・マイページ上では学会認定の単位は表示されませんので、単位表の単位で算定してください。

【学術集会関連の単位】

- ・自動反映されていない参加単位は参加証明書が必要です。発表に関する証明書類では参加単位を算定できません。
- ・発表単位には学術集会等のプログラムの表紙とHPやプログラム集に掲載された抄録のコピーが必要です。日本麻酔科学会での発表は会員ページより抄録(過去5年分)の印刷が可能です。
- ・座長とPBLDコメンテーターは発表単位で算定できます。PBLD以外のコメンテーターは対象外です。

【発表単位取得について】

- ・筆頭演者と第2共同演者のみ単位表記載の単位数が算定できます。
 - ・第2共同演者:抄録の筆頭演者の隣に記載されている演者
 - ・第3共同演者以降の単位は算定できません。
- ※論文・著書の単位は共同著者全員が単位表の共同著者単位を算定可能です。
 ※論文は掲載誌が発行された年度、査読は査読年度が単位取得年度となります。

【その他】

- ・注釈が無いもの含め、原則企業共催は対象外です。

【別紙1】

対象となる麻酔科関連学会, 麻酔関連国際学会

日本臨床麻酔学会
日本ペインクリニック学会
日本集中治療医学会
日本緩和医療学会
日本救急医学会
日本麻酔・集中治療テクノロジー学会
日本医療ガス学会
日本蘇生学会
日本手術医学会
日本Shock学会
日本循環制御医学会
日本呼吸療法医学会
日本疼痛学会
日本小児麻酔学会
日本心臓血管麻酔学会
日本産科麻酔学会
日本区域麻酔学会
日本臨床モニター学会
日本神経麻酔集中治療学会
日本静脈麻酔学会
日本老年麻酔学会

WCA
AACA
ASA
ESA
中国麻酔学会
韓国麻酔学会
IARS

【別紙2】-①

■実績証明書

必要に応じて、資格申請時に下記証明書類をいずれもコピーでご提出ください。

提出された証明書類をもとに認定審査委員会で審査を行います。

必要項目が記載されていない実績は、単位として加算されない場合がございますので、あらかじめご確認ください。

また、いずれの項目も、依頼状・委嘱状は証明書類として認められません。

【麻酔関連学会の集会参加(学会認定制度のみ)】

●参加証明書

<必要項目>

- ・参加者氏名
- ・学会集会名称、回、会期
- ・参加日時(年月日)

※自動反映されているものは提出不要です。

【学会集会での発表】

●抄録

※タイトルのみは不可。また、Power PointやWord等での自作不可

- 学会集会名称、回、会期が確認できるもの(抄録表紙やHPのコピー等)

【AHA-ACLS・AHA-PALSプロバイダーコース、シミュレーション講習】

参加

●プロバイダーカードまたは受講証明書

<必要項目>

- ・受講者氏名
- ・受講日時(年月日)
- ・主催者名(受講証明書は主催者の証明印必須)

※有効期限が切れていても問題ございません。

インストラクター

下記のどちらかを提出してください。

●タイムスケジュール

<必要項目>

- ・講師氏名
- ・受講日時(年月日)
- ・講演名
- ・主催者名

※主催者が発行したものに限る。自作不可。

●主催者発行の実施証明書

<必要項目>

- ・講師氏名
- ・受講日時(年月日)
- ・講演名
- ・主催者名

【別紙2】-②

【**専門医共通講習(院内講習等、自動反映されていないもの)**】・主催者の証明印

受講

●受講証明書

<必要項目>

- ・受講者氏名
- ・受講日(年月日)
- ・受講時間または単位数(2017年度までの院内講習では受講時間必須)
- ・演題名、講習会名またはカテゴリー
カテゴリーは医療安全・感染対策・医療倫理・その他等です。
その他講習の場合は演題名を記載してください。
- ・主催者氏名
- ・主催者証明印

発表

●主催者発行の実施証明書

<必要項目>

- ・講師氏名
- ・講演日時(年月日)
- ・演題名、講習会名またはカテゴリー
- ・主催者名
- ・主催者の証明印

【**講演会, 地域や学校などでの学術講演・司会**】

●講演実施施設が証明した証明書類

<必要項目>

- ・講師・司会者氏名
- ・講演日時(年月日)
- ・講演内容
- ・講演場所
- ・講演実施施設の証明印
- ・(気管挿管実習のみ)年間実施症例数

【**学校の校医業務**】

●業務を行った施設が証明した証明書類

<必要項目>

- ・校医氏名
- ・業務を行った期間(年月日)
- ・業務を行った場所
- ・実施施設の証明印

【**日本医療安全調査機構の医療事故調査制度における外部委員**】

●日本医療安全調査機構が証明した証明書類

<必要項目>

- ①氏名
- ②業務を行った日時
- ③日本医療安全調査機構の証明印

【**学術雑誌等への論文発表**】

●掲載論文の写し

<必要項目>

- ・著者氏名
- ・論文内容(全文)
- ・掲載誌名称、発行日が分かるもの(※発行日が単位取得日となります)

【**機関誌の論文査読**】

●査読時のThanks mail もしくは 機関誌サイトの画面コピー

- ・査読者氏名
- ・査読日時
- ・査読した論文名(もしくは査読番号)
- ・機関誌の名称